



2 階の受付ロビーフロアから吹抜け全体を見上げる。3 階は予防歯科、審美歯科、矯正歯科治療などの診療ルーム。4 階最上階はオベラ、回復室などの最新設備が集結したフロアになっている。曲線を描いて張り出された3階4階が浮遊感を印象付け、軽快な空間を創っている。

## 審美性に満ちたデンタルクリニック

カーテンウォールで囲まれたガラスの箱体。  
最新の医療設備を取り囲む4層の吹抜けは清涼感に満ち溢れ、  
確固たるレンガスタイルの壁面が信頼感を高める。

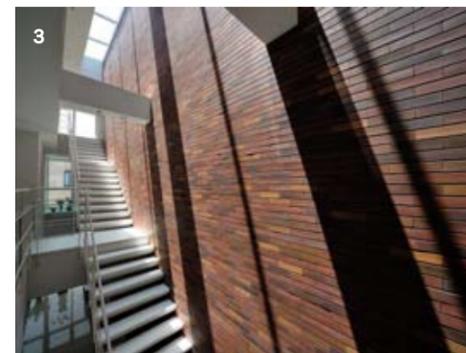
美しい外観を有し、最良の機能性を具備するクリニックは  
医療施設を超えた空間となった。

設計：アーネスト・アンド・アーツ株式会社



2

1 多くの車が行き交う道路に面し、周囲から異彩を放つ建物。前面を覆うガラスカーテンウォールが波のようにうねり美しい曲線を描く。  
2 灯りが入ることで建物内部が強調され、空間の奥行きがより感じられる。エントランスフロアにはシーズン毎に展示替えが行われるオーナーのコレクションカーが飾られている。「もともと不動産となったものを歳月をかけてレストア（復元）するという技術は、歯科医療に通じるところがある」とオーナー。  
3 空間の核となる大壁が無機質なガラスと鉄骨の建物に、重厚感と趣を与える。トップライトから差し込む光線が空間をドラマチックに演出する。



3



4 院長室。忙しい仕事の合間に南の空を眺望しながら落ち着けるスペース。  
 5 鉄骨組の内部にガラスがはめ込まれ、全体を温室のようなプランニングに。空を景色として切り取った吹抜けの空間は、開放感に溢れている。  
 6 270°のガラスの開口で仕切られたオペ室。最新の無影灯や手術台を備え、最先端の施術を伝えるオペ室は世界へ向けての舞台となる。  
 7 治療後や技工の間に使用する回復室。半分が吹抜け部分に浮遊するたまご型の光の筒は、まるで空中に舞っているような幻想的な空間となり、患者さんに安らぎを与える。  
 8 各診療ルームを連続して透過する、吹抜けからの自然光と、演出された間接照明の光とが、美しいコントラストを創りだす。

4



6



5



7



8

**Earnest architects**

設計：アーネストアーキテクト株式会社

お問い合わせ・資料請求  
 〒108-0014 東京都港区芝 5-5-1  
 TEL: 03-3769-3333  
 URL: <http://earnest-arch.jp>  
 (資料請求番号 000)



受付ロビー奥の待合スペース。レンガスタイルの壁面と統一されたブラウンカラーの内装に、3層を結ぶ階段が白く輝く。1日を通して様々に変化する光はダイナミックに入り込み、床面まで演出する。時として光を写し出す大壁をRC造、光を透過する吹抜け部分を鉄骨造とし、空間のイメージに合わせて構造体を選択している。